

令和4年度財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、役職員の退職に備えるため、期末退職給付要支給相当額を計上しています。

(2) 消費税等の会計処理

税込み方式によって行っています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高（単位：円）

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	1,500	0	0	1,500
小 計	1,500	0	0	1,500
特定資産				
退職給付引当資産	2,776,528	560,000	2,300,000	1,036,528
事業運営安定化積立金2	30,000,000			30,000,000
事業運営安定化積立金3	10,000,000			10,000,000
事業運営安定化積立金4	5,000,000			5,000,000
事業運営安定化積立金5	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	52,776,528	560,000	2,300,000	51,036,528
合 計	52,778,028	560,000	2,300,000	51,038,028

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの 充当額）	（うち一般正味財産からの 充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
基本金	1,500	1,500		
小 計	1,500	1,500	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	1,036,528		560,000	1,036,528
事業運営安定化積立金2	30,000,000			
事業運営安定化積立金3	10,000,000			
事業運営安定化積立金4	5,000,000			
事業運営安定化積立金5	5,000,000			
小 計	51,036,528	0	560,000	1,036,528
合 計	51,038,028	1,500	560,000	1,036,528